

【消防団入退団式を挙行しました】

4月4日（日）、令和3年度のスタートにあたり 消防団畠野分団の入退団式を挙行しました。

今年は、入退団者がいないために『令和3年度 消防開始式』として、自主防災会の役員の皆さんをはじめ 消防まとい会支部長、消防団顧問（前亀岡市消防団長）、自治会顧問も出席する中で、畠野小学校グラウンドの満開を迎えた桜花の下で実施しました。



新型コロナウィルスの感染拡大で 制限や自粛が要請され続いている中、消防団にとっても集団での活動に制限がかかり 訓練等ができにくい状況が続いていますが、そうした状況下にあっても災害や火災はいつ起こるかわからず、常に消防団員として防災を担う強い決意と行動力をもって 災害の備えに努めていただいていることに感謝を申し上げます。

畠野町は高齢化が顕著となってきています。また、最近は地震が頻発し、2月には栃木県で大規模な山林火災が発生して 消防団の活躍が報じられていたこともあって 地元消防団への信頼と期待が一段と高まっています。

団員の皆さんには、地域で数少ない若者の組織として、消防団活動に限ることなく、いろんな面で地域の担い手となって、お力添えをいただきたいとの願いもあります。そのためにも、消防団活動に対する町民の皆さまの深いご理解と消防団員加入促進へのご協力をお願いします。